

遥かなる戦場 (1968)

THE CHARGE OF THE LIGHT BRIGADE

メディア 映画

ジャンル 戦争 ドラマ 歴史劇

製作国 イギリス

色彩 Color

時間 120分

初公開日 1968/08/17

公開情報 U A

【解説】

ナイチン・ゲールの活躍で知られる、1854年から56年にかけてのクリミア戦争。その最も悲劇的かつ華々しいエクラバの戦闘を背景にした作品で、T・リチャードソンが従来の英雄的な描かれ方（エロール・フリン主演の「進め龍騎兵」をはじめ、これ以前に三回映画化されている）から離れ、史実により忠実に、そして、彼一流のシニカルな視点を持ち込んで、新しい感覚の歴史活劇にしている。クリミア戦争の最も悲劇的かつ華々しいエクラバの戦闘を背景にした作品。1850年代初め、ロシアの南下政策を阻むため、英国を初めとする連合軍が応戦に立ち上がった。カーディガン子爵（ギールグッド）率いる第11騎兵隊には許婚者クラリッサ（レッドグレーヴ）と式を挙げたばかりのモーリス大尉とその親友ノーラン大尉が属していたが、この二人の関係はクラリッサを巡って微妙に曲折していた。彼女はノーランの激しくいぢずな性格に傾斜し、その心は彼に移りかけていたのだ。ノーランはまた、隊長カーディガンにインド帰りの兵とバカにされ、彼と激しく対立していた。カーディガンはノーランを奸計にかけようとして失敗。同じ頃、クラリッサは二人の親友同士のどちらの子か分からない子を妊娠していた……。こうした前段のイギリス上流社会のスクランダルや軍内部の権謀術策の暴露的描写が後段の戦闘場面の生々しさを引き立てる。自殺的と言える、その突撃の描写には戦争への痛烈なアイロニーが満ちていた。物語を説明するのに動画を用いるなど新奇な表現もみられた。

【クレジット】

監督	トニー・リチャードソン	Tony Richardson	
製作	ニール・ハートレイ	Neil Hartley	
脚本	チャールズ・ウッド	Charles Wood	
撮影	デヴィッド・ワトキン	David Watkin	
編集	ヒュー・ラゲット	Hugh Raggett	
アニメーション	リチャード・ウィリアムズ	Richard Williams	
音楽	ジョン・アディソン	John Addison	
出演	デヴィッド・ヘミングス	David Hemmings	ルイス・ノーラン大尉
	ヴァネッサ・レッドグレーヴ	Vanessa Redgrave	クラリッサ・モリス
	ジョン・ギールグッド	John Gielgud	ラグラン卿
	トレヴァー・ハワード	Trevor Howard	カーディガン卿
	ジル・ベネット	Jill Bennett	デュバリー夫人
	レイチェル・ケンプソン	Rachel Kempson	コドリントン夫人
	ベン・アリス	Ben Aris	マクセ
	ハリー・アンドリュース	Harry Andrews	ルーカン卿
	ピーター・ボウルズ	Peter Bowles	デュバリー

マーク・バーンズ	Mark Burns	モリス大尉
T・P・マッケナ	T.P. McKenna	
コリン・レッドグレーヴ	Corin Redgrave	
ナターシャ・リチャードソン	Natasha Richardson	

(クレジットなし)